

答申の概要

A 概要

総論

1 21世紀における本県のスポーツ振興の基本的な方向

(1) スポーツ振興の基本的な方向と基本目標

【基本的な方向】 地域スポーツ活動の振興と学校スポーツ活動と地域スポーツ活動との連携

【基本目標】 生きがいのある生活と活力ある生涯スポーツ社会の形成

これを21世紀のスポーツ振興の新たな視点とした「スポーツ振興基本計画」を策定する必要性がある。

また、これらを推進するために、行政はもとより地域や学校、企業、関係機関・団体などのあらゆる立場の人々（県民）が一体となった「住民主導（参加）型のスポーツ振興システム」を確立していくことが基本的に重要である。

(2) 主要な課題

生涯スポーツの振興方策をめぐる基本的な枠組みの提示

地域スポーツ活動の振興方策の確立

「するスポーツ」「みるスポーツ」「ささえるスポーツ」のための環境整備・充実

学校における体育・スポーツ活動と地域スポーツ活動との連携

「教科体育」「運動部活動」「体育的行事」をめぐる地域との連携の具体的なあり方

(3) 生涯スポーツの振興をめぐる県と市町村との役割分担の基本的な考え方

国の達成目標（スポーツ振興基本計画）に対する基本的な姿勢

地域スポーツの振興をめぐる目標の設定に関しては、スポーツの実施率という基本的な目標は市町村が掲げるべき目標である。また、その目標達成へ向けた県としての役割を明確にした県の目標さらに、都道府県を支援する国としての役割・機能を考慮した目標の設定がなされねばならない。

II 地域スポーツ活動の振興方策について

1 地域スポーツ活動の現状と課題

地域社会におけるスポーツ実施状況の改善や文化としてのスポーツへの豊かな関わり方をさらに高めていくためには、当事者である、地域住民一人一人がスポーツに対する自律的な態度とスポーツ享受能力を持ち、自らの地域社会のスポーツ振興の問題を自らの力で解決していこうとする意欲をもたねばならない。そして、その意欲やニーズを施策に結びつけるシステムとして、住民によるスポーツ振興の組織を地域社会に構築していく必要がある。

2 地域スポーツ活動の振興目標

(1) 県の目標

市町村におけるスポーツ行政のノウハウや諸情報の提供

県民全体を対象にしたスポーツに対する啓発事業の推進

広域スポーツセンターの県内5生活圏単位程度での設置

総合型地域スポーツクラブの育成に関する県の目標の設定

(2) 市町村における目標

住民のスポーツに対するかわり方（する、みる、ささえる）の実態把握

スポーツ人口増加のための施策の展開

総合型地域スポーツクラブの育成計画の策定

3 目標達成のための地域におけるスポーツ環境の整備

(1) スポーツ組織の育成・充実

市町村体育協会組織の強化と各種スポーツ関連組織間の連携強化

地方自治体におけるスポーツ振興担当組織の強化・充実

体育・スポーツの専門職員の配置

他の関連部局との連携強化による住民ニーズを基盤とした「弾力的な行政」の展開

(2) スポーツ施設の整備充実

市町村施設や県立施設（ビッグイベント施設，総合トレーニングセンター，広域スポーツセンター）などのスポーツ施設の量的・質的充実（多機能化・高機能化・バリアフリー化，NPO等の活用なども視野に入れた住民の主体的な運営による市町村施設の経営の効率化）

県立施設の再編成整備計画の確立と整備，市町村施設の長期的整備計画の作成

学校施設の地域との共同利用化の促進と施設機能の充実

スポーツ施設と文化施設等との複合化

住民の視点に立った施設の運営努力（利用者の声の反映，市町村の枠を超えた広域での利用）

複数の市町村による広域的な野外活動，スポーツ施設の整備

(3) スポーツ指導者の養成・研修・確保

地域住民（高齢者や障害者，幼児なども含む）のニーズに対応できるスポーツ指導者の養成

行政，スポーツ施設における専門職員の配置の促進

茨城県生涯スポーツ指導員制度による養成の推進とその組織化，活用方法等の検討

体育指導委員の資質の向上と女性の登用の拡大

(4) スポーツ情報の収集と提供システムの構築

①インターネットを活用したスポーツ情報システムの構築と拡大

②市町村や団体との連携による茨城スポーツの「ポータルサイト」の設置

4 住民主体がつくる総合型地域スポーツクラブの育成・援助

(1) 総合型地域スポーツクラブの意味や必要性

総合型地域スポーツクラブの意味・必要性の共通理解の促進

(2) 総合型地域スポーツクラブ育成のための重要施策

《県の施策》 広域スポーツセンター等による広報活動，クラブの設立，安定運営のための支援活動を行うほか，指導者，クラブマネージャー等の人材育成のためのセミナーの開催，情報提供などに努める。

《市町村の施策》 クラブづくりの必要性に関する共通認識の醸成，体育指導委員，体育協会，学校関係者等のクラブづくりの核となる人材・組織の確保や援助に努める。

(3) 総合型地域スポーツクラブの組織化

住民（組織）の任務

総合型地域スポーツクラブは，住民が主体的に運営する組織である。自分たちのスポーツ生活の場は自分たちで必要最小限の会費を集め，多様な良き指導者を適切に活用し，組織的・合理的に管理・運営するという姿勢が不可欠である。

体育指導委員の役割

これからの体育指導委員は，総合型地域スポーツクラブの育成と充実を外側から支援するという，いわば「コーディネーター」としての使命をもっている。

各種スポーツ団体・レクリエーション団体等の役割

総合型地域スポーツクラブの育成のために互いに連携・協力して，適格な指導者を養成・派遣し，適切なスポーツ事業を運営することが期待される。また，既存の地域スポーツクラブにおいては，より充実したクラブの活動を行うためにも，地域内外のスポーツクラブと有機的な連携を図り，クラブの魅力化に努力する必要がある。

5 広域スポーツセンターの設置

広域スポーツセンターは，総合型地域スポーツクラブの創設や運営に対する指導・支援活動をはじめとして，個々の総合型地域スポーツクラブの存続発展に必要な各種の支援活動を行ったり，市町村の行政区域を越えたスポーツ事業の提供などを行う組織であり，設置は県が責任を持って取組むべき施策の一つである。

学校における体育・スポーツ活動と地域スポーツ活動との連携

1 学校における体育・スポーツ活動の現状と課題

児童生徒の体力についての低下傾向などの問題とともに、運動部活動については、一部勝利至上主義、練習のし過ぎ、運動離れなどが指摘されている。一方、スポーツ少年団活動においては、各種の問題によりスポーツ嫌いなどを生じている面もある。

これらを解決していく上でも、学校において体育の授業や運動部活動を通して、児童生徒がスポーツに親しみ、その楽しさや喜びを味わう機会を確保し、より適切な指導をすることが求められる。また、学校と家庭や地域の人々とともに子どもを育てていく視点が大切であり、学校、地域のスポーツ活動を通じて協力体制を図り、その向上に努める必要がある。

(1) 小学校における体育の授業と体育的行事の推進

小学校6年間を見通した調和の取れた体育の授業計画の工夫

自然と親しむ態度を養うなど地域の特性に応じたスポーツ活動を取り入れた体育的行事の工夫

健康・体育に関する内容や身体活動を伴った「総合的な学習の時間」の工夫

(2) 中学校における体育の授業と体育的行事の推進

生徒の多様な能力・適性、興味・関心など、生徒の選択履修の拡大に応じられるような体育授業の創意工夫（複数教員による指導等）

生徒の自主性や主体性を重視した体育的行事の計画（地域の人材など外部指導者の活用等）

(3) 高等学校における体育の授業と体育的行事の推進

体力・運動能力の向上を目指すために運動量の確保など創意工夫を生かした体育授業の推進

高校生の発育・発達に応じた体育的行事の創意工夫

学校教育活動全体を通じた生徒の体力の向上策の推進

(4) 小学生，中学生，高校生の身体的，精神的及び行動的な側面の改善・充実

身体面 ... 体力・運動能力の低下，姿勢が悪い，視力の低下，生活習慣病の増加

精神面 ... 対人関係の不応，情緒不安定，忍耐力不足，自発性・自主性の不足，克服的スポーツを好まない，個人で好きなように楽しみたい，汗をかくことや汚れることをいやがる

行動面 ... 生活習慣の未確立，遊びの片寄り，体験不足，孤食化，食事の不摂生，栄養の偏り

(5) 中学校及び高等学校における運動部活動の現状

学校教育の一環として、生徒の心身の発達において重要な領域を担っているが、最近運動部活動への参加生徒数の減少、指導者の高齢化、実技指導力不足のため、種目によってはチーム編成ができないとか十分な指導ができないなどの状況がある。

(6) 生涯スポーツと学校体育の位置づけ

子供たちのスポーツ活動については、学校、家庭、地域社会がそれぞれの教育機能を発揮するとその視点に立ち、地域スポーツクラブの人材も活用しながら子供たちが学校で多様な指導を受けることができるよう配慮するとともに、学校外でのスポーツ活動の機会を積極的に提供して、学校内外を通じた子供たちのスポーツ活動を充実していく必要がある。

(7) スポーツ大会について

大会の適切な運営への改善（適切な規模と大会数）

2 今後の学校体育充実の方策

(1) 教科体育，体育的行事の充実

体力の向上を目指した学習内容や体育的行事の充実

運動の生活化につながる体育の授業，業間運動の推進

小学生段階からの野外活動など自然界を活用した取り組み

県や市町村による IT のための保健体育科教員，小学校への専科教員の配置

(2) 運動部活動の充実

運動部活動の意義の再確認

運動部活動の合理的な運営（学校週5日制への対応，地域のスポーツ活動との連携等）

学校間の連携（近隣の学校との合同部活動や合同練習，定期的な交流大会等）による運動部活動の活性化

スポーツ大会のあり方の検討（適切な規模と大会の回数，適切な運営等）

(3) 指導者の充実

生徒たちを育成する「開かれた学校」を目指し，必要に応じた外部指導者の活用

生徒の能力・適正，興味・関心等に応じた適切な活動を配慮できる指導の必要性

(4) 施設の充実

児童生徒の運動への興味・関心や意欲を高める快適な学校体育施設の充実

地域との共同利用化をめざした，温水シャワーや更衣室を備えたクラブハウスの整備

3 学校と地域との連携の具体的なあり方

(1) 体育の授業と地域との連携

地域の自然や地域に根ざした指導者の活用による体育の授業の充実

(2) 体育的行事等と地域社会との連携

地域の特性を生かした特色ある体育的行事や活動の設定

(3) 運動部活動と地域社会及び地域スポーツクラブ活動との連携

「開かれた運動部活動」の基盤整備

外部指導者の導入と環境整備

県教育委員会と県体育協会や中・高体連の連携による外部指導者の資質向上

4 連携を促進するための組織的な関係と環境の整備

(1) 総合型地域スポーツクラブと学校運動部との関係

学校運動部との連携あるいは融合といった柔軟な対応

(2) 中体連・高体連，競技団体との連携

「報告・連絡・相談・確認」の機能の発揮

積極的な情報の発信

(3) 連携をサポートする行政

学校と地域が連携した活動ができるよう支援する行政へ

B 施策一覧

これからのスポーツの振興の在り方としては、特にソフト面における情報の提供が重要になってくる。

今後取り組む必要のある施策を取り上げる。中長期的な(5年から10年)実施を望むもの、特に早期に実施及び拡充を望むもの(太字)としたが、できるだけ早い時期に実行に移されることが望まれる。

項 目		県の施策	市町村の施策	
地域におけるスポーツ活動の振興方策について	地域におけるスポーツ環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・「する、みる、ささえる」といったスポーツの実態調査 ・実態調査に基づくスポーツ振興基本計画の立案 	<ul style="list-style-type: none"> ・「する、みる、ささえる」といったスポーツの実態調査 ・実態調査に基づくスポーツ振興基本計画の立案 	
		スポーツ組織の育成・充実	<ul style="list-style-type: none"> ・各種スポーツ関連組織の連携の強化 ・指導者の生涯スポーツの理解と連携の強化 ・他の部局との横の連携 ・弾力的な行政への移行 ・スポーツボランティアシステムの構築 	<ul style="list-style-type: none"> ・各種スポーツ関連組織の連携の強化 ・指導者の生涯スポーツの理解と連携の強化 ・他のスポーツ関連部局との横の連携 ・スポーツ振興担当組織への専門職員の配置 ・スポーツ振興担当組織の長期的・継続的取組みの体制整備 ・弾力的な行政への移行 ・スポーツボランティアシステムの構築
		団体：組織の強化と他組織、団体との連携		
		スポーツ施設の整備・充実	<ul style="list-style-type: none"> ・学校施設の地域との共同利用化をめざした環境整備 ・県立学校体育施設の地域への開放促進 ・広域的な野外活動、スポーツ施設のマスタープランの策定及び施設の整備 ・県営スポーツ施設の再編成整備計画の確立と整備 ・スポーツ医科学センター、ビッグイベントの開催可能施設の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校施設の地域との共同利用化の促進 ・住民の視点に立った運営 ・経営の効率化(住民の主体的運営) ・総合型地域スポーツクラブの展開やバリアフリーを基調とした施設の改修、用具の整備 ・長期的整備計画の作成と作成への利用者の参画、専門家の意見の導入 ・複数の市町村における効果的な施設整備
	学校：・共同利用化の理解			
	スポーツ指導者の養成・研修・確保	<ul style="list-style-type: none"> ・行政・スポーツ施設への専門職員の配置 ・活用のための情報提供方法の充実 ・団体による指導員資格取得の推進 ・多様なニーズへの指導者の養成 ・女性指導者の養成と活動環境の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・行政・スポーツ施設への専門職員の配置 ・体育指導委員の適任者の任用と資質の向上 ・女性指導者の養成と活動環境の整備 	
	団体：有資格指導者の育成，登録，再研修			
	スポーツ情報の収集と提供システムの構築	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ情報提供システムの構築及び支援，情報の提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ情報提供システムの構築及び支援，情報の提供(市町村のホームページの設置) 	
	団体：スポーツ情報システムの構築(ホームページの開設)			
	総合型地域スポーツクラブの育成援助	<ul style="list-style-type: none"> ・啓発のための広報活動，情報提供 ・モデル事業の推進 ・施設の整備 ・人材育成への支援(クラブマネージャー等) ・広域スポーツセンターの設置に関する検討 ・広域スポーツセンターによるクラブ育成の支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的な育成計画の検討・策定 ・啓発のための広報活動，情報提供 ・モデル事業の実施 ・施設の整備 ・人材育成への支援(クラブマネージャー等) 	
体育指導委員：コーディネーターとしての資質の向上，及びコーディネーター 団体：指導力を持った有資格者の育成 クラブ：運営の自立化				

項 目		学校の施策	県,市町村,団体の施策	
学校における体育・スポーツ活動と地域スポーツ活動との連携	今後の学校体育充実の方策	体育の授業, 体育的行事の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ 確かな実践力を育てる体育の授業の展開 ・ 効果的な学習指導計画(年間)の作成 ・ 野外活動など自然を活用した取組み 	<ul style="list-style-type: none"> ・ T Tのための保健体育科教員の配置 ・ 小学校体育専科教員の配置
		運動部活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ 合理的な運営(完全学校週5日制への対応など) ・ 生徒の自治的な部活動への支援 ・ 入部率を高めるための研究 ・ 地域の実態に応じた運動部活動と地域のスポーツ活動との連携 ・ 合同部活動, 合同練習, 交流大会等, 異校種間も含めた学校間の連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運動部活動と地域のスポーツ活動との連携の支援 ・ 中体連・高体連の部活動改革へ向けての連携の強化 ・ 大会の適切な規模と回数, 適切な運営への改善 ・ 教員以外の審判の活用や待遇改善, 参加資格等の改善
		指導者の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外部指導者の活用と環境の整備 ・ 構内研究会の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指導者バンクの整備 ・ 指導者の研修の充実と資質の向上 ・ 教育研究活動への支援
		施設の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設整備の高機能化 ・ 共同利用化の理解 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 快適なスポーツ施設の整備 芝生を供えた運動場, 温水シャワー等
	学校と地域との連携の具体的な在り方	体育の授業, 体育的行事と地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の自然, 地域に根ざした指導者等を活用した授業の充実 ・ 地域の特性を生かした体育的行事の推進 ・ 地域との共同による体育的行事の検討 ・ 地域との関係強化を推進する校務組織の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域と学校の連携のための環境の整備 ・ 連携・融合等に関する情報の提供 ・ 市町村及び広域的な授業研究会(組織)への支援
		運動部活動と地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「開かれた運動部活動」の推進 ・ 外部指導者の積極的導入 ・ 地域スポーツクラブとの連携・交流 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の教育力を積極的に導入する基盤整備 ・ 外部指導者の導入のための環境整備 ・ 外部指導者の資質の向上対策
	連携を促進するための組織的な関係と環境の整備	総合型地域スポーツクラブと学校運動部との関係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校運動部活動の役割の確認, 地域との連携の在り方の理解 ・ 関係団体との積極的な連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校週5日制に対応した受け皿の機能の充実 ・ 生徒のニーズに応えたスポーツクラブの育成 ・ 地域スポーツ施設の充実
		中体連・高体連, 競技団体との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中体連・高体連との関係の強化 ・ 関係団体との連携の強化 ・ 積極的な情報の発信 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大会規模, 日程・回数, 種目, 開催負担の軽減などの検討 ・ スポーツ情報提供体制の構築
		連携をサポートする行政	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域社会との連携の強化, 情報の発信 ・ 市町村及び県行政機関とのコミュニケーションネットワークの確立・強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 連携をサポートする行政の調整力の発揮 ・ 学校・家庭・地域社会の連携強化 ・ 学校評議員組織(仮称)への支援